

広報紙

やすらぎ

令和4年 第20号
(通算530号)

2月号

社会福祉法人 小樽育成院
特別養護老人ホーム やすらぎ荘
広報委員会

もう勤弁してほしいという願いも叶わず、新年を迎えてから新型コロナウイルスの第6波猛襲を受け、1月27日時点では、全国34都道府県が「まん延防止等重点措置区域」に指定され、感染拡大防止策が強化されております。市内の陽性者急増により、やすらぎ荘では、1月17日から、衝立面会や外部サービスの利用などをしばらくの間休止させていただくこととしました。

利用者・家族の皆様にご不自由・ご不便を
おかけし、大変申し訳ありません。1月の市内陽性者数は、日別・月別集計の最多を更新し、これまでになく、10歳未満のこどもの数が多い状況にあります。こうした中、職員家族が濃厚接触者となり、職員に自宅待機してもらう事案も増えており、機能マヒに陥りかねない不安が増えています。介護現場では、感染対策の対応が増えているところに、職員の欠員や自宅待機があつて、夜勤回数が増えたり、管理的立場の者が常時シフト

施設長 田村成人
に入ったりと、大変厳しい勤務環境にあります。働きやすい職場環境に近づけるため、外国人介護職員の確保などに取り組んでいます。オミクロン株の感染拡大により、現在、ビザ審査業務が停止されており、当初2月中の入国を予定していた外国人介護職員については、6月以降に遅れることが現実となっております。

お知らせの方などで、私たちの施設で働いてみたいという方がいらつしやいましたら是非ご紹介ください。

今月のラインナップ

やすらぎ荘のお正月
なるほどユニットケア／第1回
入居者の3回目接種はじまる
温故知新やすらぎ荘今昔

一皆で乗り越えよう

2022年2月～3月のお知らせ

INFORMATION

インフォメーション

2月行事予定
・ 1日(火) 修祓式
・ 3日(木) 節分
・ 8日(火) 美容
・ 22日(火) 理容

3月行事予定
・ 1日(火) 修祓式
・ 8日(火) 美容
・ 23日(水) 理容

※新型コロナウイルスの影響もあり、行事が変更になる可能性があります。



1 人事のお知らせ

● 所属換(ユニットリーダー)

氏名	新所属	異動月日
高石 守康	なんまら家(1A) 副主任	1/1付け
奥 夕希子	けっぱれ亭(2B) 副主任	1/1付け
武藤 智香子	したつけ亭(2A) 主任	2/1付け
佐藤 麻衣子	だぼら庵(2C) 副主任	2/1付け
大内 むつみ	めくまる亭(2D) 主任	2/1付け

● 所属換(職員・サポート職員)

氏名	新所属	異動月日
藤田 みゆき	けっぱれ亭(2B)	1/1付け
碓 葉	したつけ亭(2A)	1/1付け
中坪 恵美子	したつけ亭・けっぱれ亭	1/1付け

● 採用(職員)

氏名	新所属	異動月日
齊藤 智美	けっぱれ亭(2B)	1/1付け

2 面会を一時中止します

新型コロナウイルス感染症については、オミクロン株の市中感染が確認されて以降、全国・全道で感染者が急激に増加し、小樽市では、新成人に関連したクラスターなど、連日多数の感染者が確認され、先行き不透明な状態にあります。このような状況を踏まえて、しばらくの間、面会を一時中止することといたしました。

ご不自由・ご不便等をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【制限の実施期間】

令和4年1月17日(月)からしばらくの間。

【面会制限の内容】

「居室での面会及び衝立越し面会」を一時中止します。

・入居者様の状態が変化した場合などでお呼びした方のみ、居室または衝立越しでの面会を行わせていただきます。

・ZOOMでの面会は、引き続き利用可能です。

【その他】

面会制限中のお届けものなどについては、受付にてお預かりいたします。

職員募集のお知らせ

現在、介護職員(正職員・サポート職員)、機能訓練指導員(正職員)を募集中です。

介護職員については、就職後、先輩職員が業務全般について支援しますので、未経験者でも安心して働けます。お気軽にご相談ください。

電話

0134-28-2500

(法人事務局 山本まで)

詳しくはホームページをご確認ください。

社会福祉法人 小樽育成院
特別養護老人ホーム

やすらぎ荘

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号
電話/0134-28-2500 FAX/0134-26-2476

ホームページで、詳しい
情報をご覧いただけます

<http://www.otaru-ikuseiin.com/yasuragi>

小樽育成院やすらぎ荘

検索



| ユニットケアとは？

個室とリビングのある自宅に近い環境で、入居者一人ひとりの個性や生活リズムに応じて暮らしていけるようにサポートする介護手法です。

やすらぎ荘は平成16年に道内初の全室個室のユニット型施設に改築し、先駆的にユニットケアの取り組みを進めてまいりましたが、今では特養のひとつの形として広くとり入れられるようになっています。

今後はシリーズで、ユニットケアの特徴や考え方などをお伝えしていきたいと思います。



▲ユニットのリビング

温故知新

やすらぎ荘

今

昔

こちらの写真は、今から16年前の中庭の写真です。当時は、元気に歩ける利用者さんが多く、一緒に収穫のお手伝いなどをしていました。今は、特養の重度化に伴い、一緒に出来る方がずいぶん少なくなりました。

出来ることは少なくても生きがいや役割を持って自律した生活が送れるように、支援させていただきたいと思っています。



▲一緒に野菜の収穫をする入居者とスタッフ(16年前)

1月17日から

入居者の
『3回目』接種はじまる

谷口内科医院のご協力をうけて、2回目接種から6か月経過した入居者様を対象として、1月17日と20日、あわせて60名に新型コロナウイルスのワクチン接種を行いました。

接種後は、応援職員による様子観察を行いましたが無事経過しています。

接種を希望されない方などを除き、2月以降、6か月経過した入居者様の接種を行っていきます。



令和4年

やすらぎ荘の
お正月

今年はユニットごとにお茶と和菓子を
楽しみました。

和菓子とお茶に
舌つづみ福笑いで
初笑い(^ ^)